

テレメータ

| | | |
|-----|--------------|-----|
| 仕様書 | PHS アクセスユニット | 形式 |
| | | PAU |

| | |
|---|-----------|
| 形式 | PAU - |
| 設置場所 | |
| 102 : 屋内形 (本コードは生産中止となりました。 代替コードとして112をご利用下さい。) | |
| 203N : 防雨形 (JIS 3級) (本コードは生産中止となりました。 代替コードとして213Nをご利用下さい。) | |
| | 基本価格 |
| 112 : 屋内形 | 120,000 円 |
| 213N : 防雨形 (JIS 3級) | 130,000 円 |
| 付加コード (無指定および複数項指定可能) | |
| 用途 | |
| 無記入: 公衆用 | |
| / 1 : 自営用 (対応 PBX は別途お問い合わせ下さい。) | |

ご注文時指定事項

- 形式コード (例: PAU - 112)
 「WILLCOM通信サービス契約申込書」をご用意して
 ます。公共料金の領収書でお申込みになれます。

- 関連機器**
- NCU 付モデム (形式: MOC1)
 - てれまる (形式: TLO)
 - テレロガー (形式: TLX1)
 - てれとーく (形式: TLA)

機器仕様

構造: 壁取付形

接続方式

- PAU - 112
 通信部: モジュラジャック
 電源部: AC アダプタプラグ
- PAU - 213N
 通信部: M 3.5 ねじ端子接続
 電源部: M 3.5 ねじ端子接続

電源表示ランプ: 緑色 LED、AC 電源通電時点灯
 動作表示ランプ: 緑色 LED、圏内待ち受け中点灯、
 圏内通話中点滅 (30 INT)、圏外 CS 検
 索中点滅 (60 INT)

本製品は生産中止となりました

主な機能と特長
 PHS 網でアナログ端末を使用するためのプロトコ
 変換器 データ転送速度 9600 bps 屋内形と屋外形
 を用意

アプリケーション例
 PHS 回線を利用したテレメータ

回線仕様

データ伝送速度: 9600 bps
 (モデム通信時、みなし音声通信)

認定番号: A03 - 0200JP (PAU - 112)
 A00 - 0906JP (PAU - 213N)

端末回線
 回線種別: 一般公衆回線 (PB タイプのみ: アナログ
 電話用 2 線式インタフェース)

収容回線数: 1 回線
 通話電流供給: 27 ± 5 mA (定電流) DC 48 ± 5 V
 リンギング: 20 Hz、60 ± 5 V rms、10 k 負荷
 ケーブル延長距離: 最大 100 m (0.5)

無 線
 エアインタフェース: RCR STD-28 2 版対応
 送信電力: 10 mW
 使用距離: 基地局 (アンテナ) と 100 ~ 500 m 以内
 (サービス地域、周辺環境による)

設置仕様

供給電源: 許容電圧範囲 AC 100 V ± 10 %
 50 / 60 ± 2 Hz 約 5 VA
 (PAU - 112 は AC アダプタ使用 DC 9 V、
 500 mA)

使用温度範囲: 0 ~ 40
 使用湿度範囲: 20 ~ 80 % RH (結露しないこと)

取付: 壁取付
 寸法

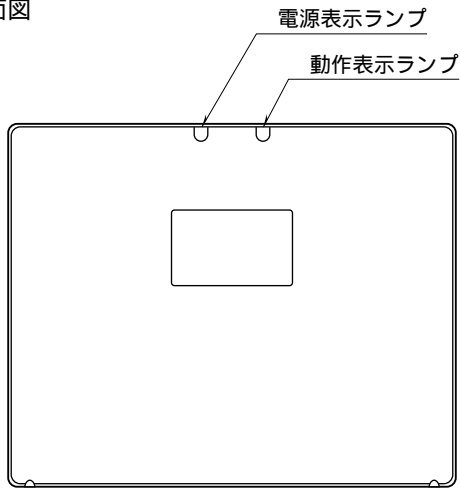
- PAU - 112 : W 148 × H 120 × D 30 mm
 (AC アダプタを除く)
- PAU - 213N : W 165 × H 220 × D 42 mm
 (突起物含まず)

質量

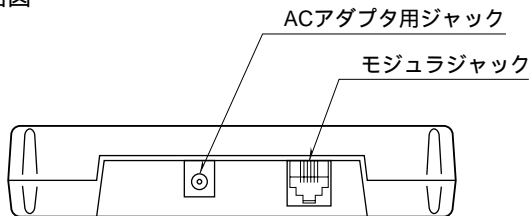
- PAU - 112 : 約 250 g (AC アダプタを除く)
- PAU - 213N : 約 700 g

パネル図

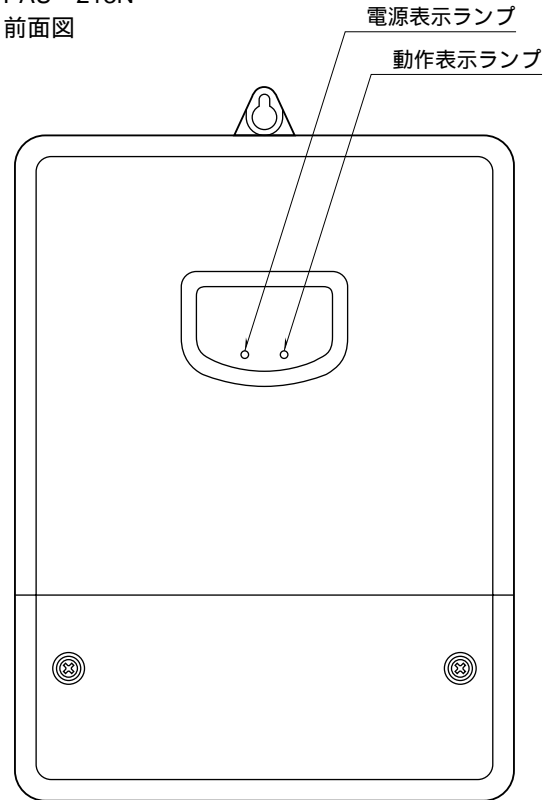
PAU - 112
前面図



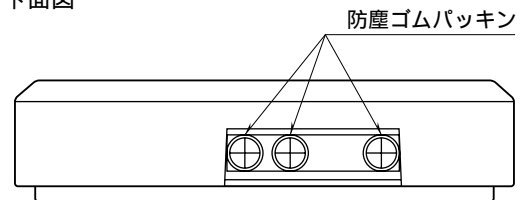
下面図



PAU - 213N
前面図

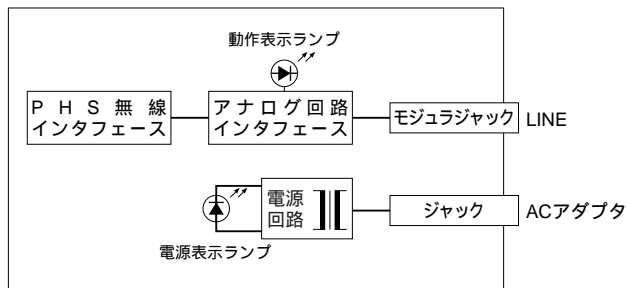


下面図

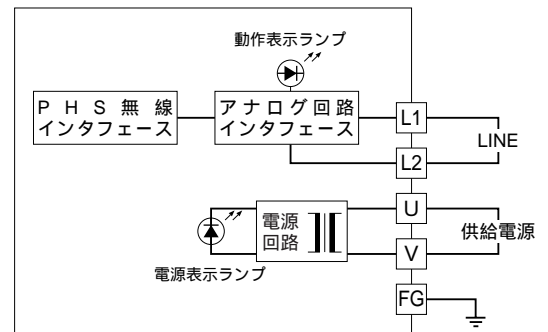


ブロック図・端子接続図

PAU - 112

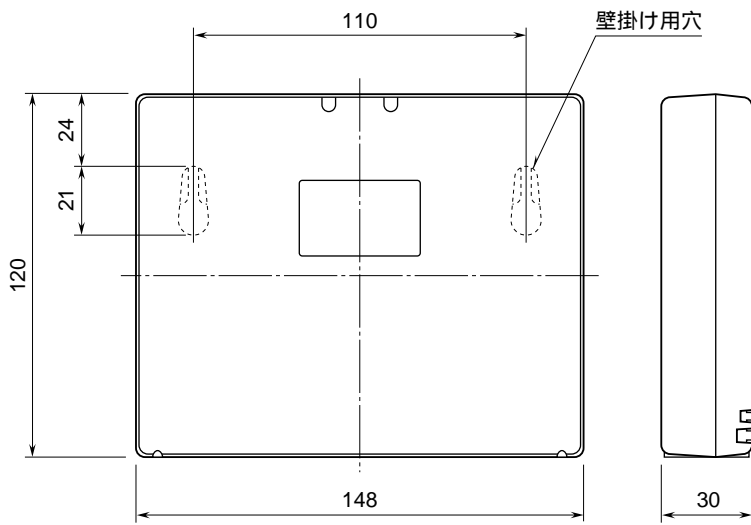


PAU - 213N

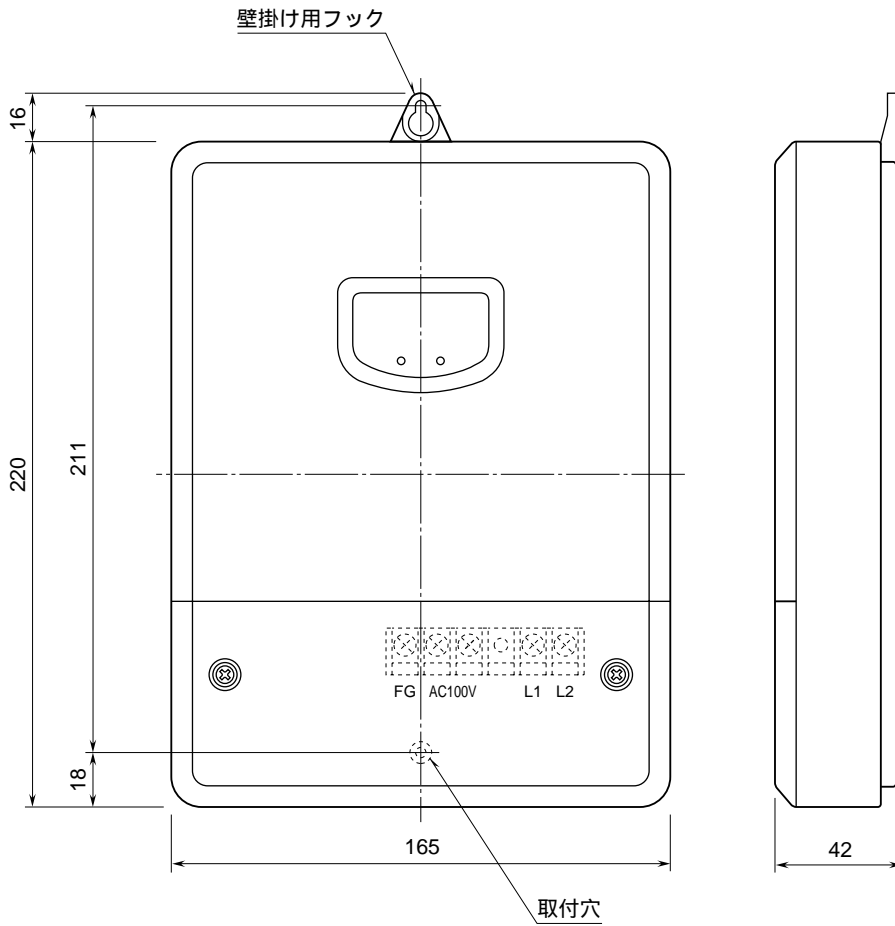


外形寸法図(単位:mm)

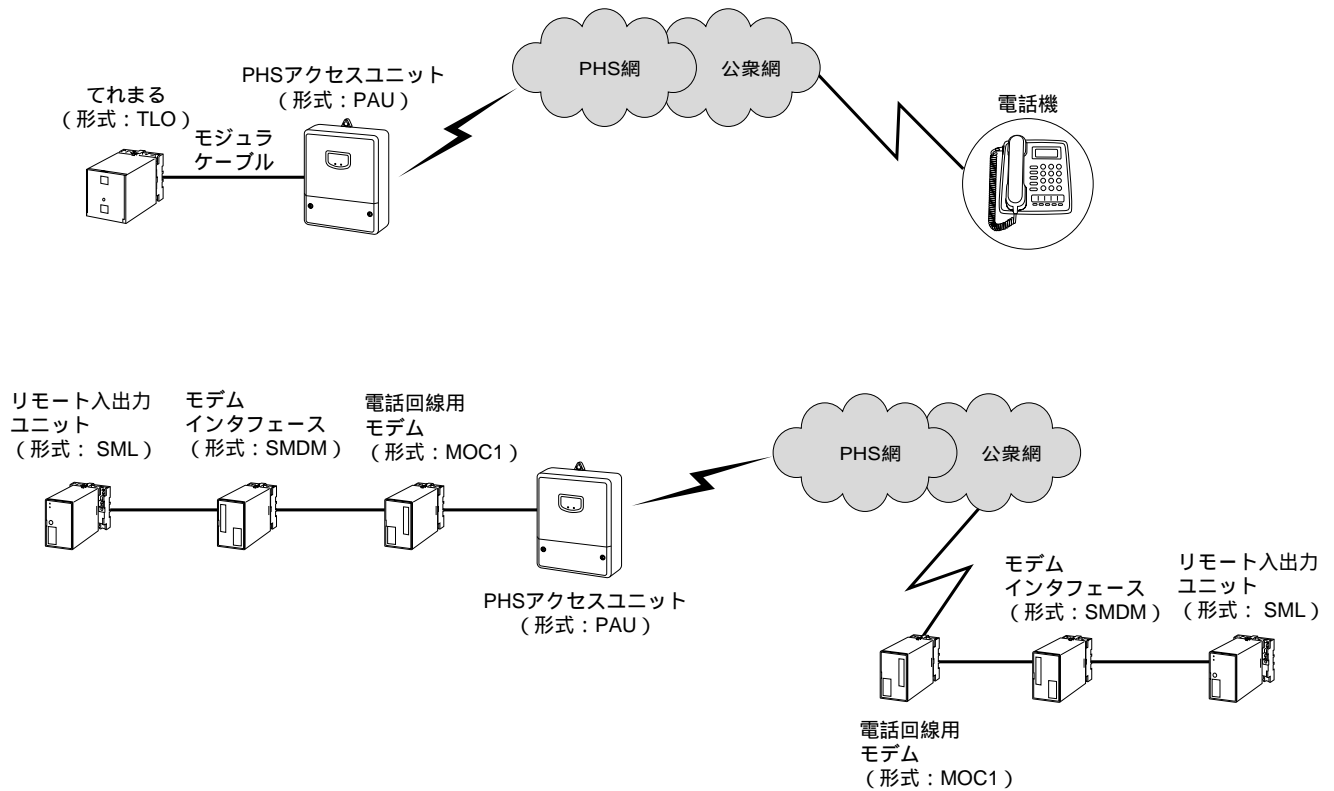
PAU - 112



PAU - 213N



システム構成例



ご使用いただく前に

本器は、PHS 電話の無線通信を応用した製品です。下記の(1)~(3)の特性により、自動制御用途や必ず通信しなければならない用途、通信が途絶えると多大な損失を出す用途については特に注意が必要です。下記の特性を理解してご利用下さい。

- (1) PHS 電話の回線が混雑するとつながりません。周辺の状況や時間帯により混雑する地域があります。(一般的に公衆回線と比較して回線容量はかなり少ないので注意して下さい。)
- (2) 無線通信を行う特性上、コードレス電話機や無線機、本器(PAU) どうしなど、近くに電波やノイズの発生する機器があると、つながりにくくなります。
- (3) キャリアがアンテナや設備のメンテナンスのためサービスを一時的に停止する場合がありますので柔軟に対処して下さい。